



三菱 ハイビジョン液晶テレビ

取扱説明書

インターネット編

形名

エルシーディー エー ビーエイチアール
LCD-A32BHR11

エルシーディー エー ビーエイチアール
LCD-A40BHR11

エルシーディー ブイ ビーエイチアール
LCD-V32BHR11

エルシーディー ブイ ビーエイチアール
LCD-V40BHR11

エルシーディー エス ビーエイチアール
LCD-S32BHR11

エルシーディー エス ビーエイチアール
LCD-S40BHR11



インターネットに接続して使用する機能についての取扱説明書です。

- ご使用の前に、この取扱説明書および本機に付属の取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 保証書は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は大切に保存してください。

製造番号は安全確保上重要なものです。お買上げの際は、製品本体および保証書に記載の製造番号をお確かめになり、本機に付属の取扱説明書裏表紙の「お客さま便利メモ」に記入しておいてください。

もくじ

	ページ		ページ
インターネットにつなぐ	3	HEMSを使う	19
携帯端末で本機を操作する	5	● 本機でHEMSを使うために必要な接続と設定	19
● 携帯端末で本機を操作するために必要な 接続と設定	5	● 「HEMSメニュー画面」を表示する	21
● 「REAL Remote」アプリで操作する場合	6	● 機器の使用状況を見る	21
携帯端末から録画予約する(リモート予約)	8	● 機器を遠隔操作する	22
● 本機に携帯端末を登録(ペアリング)する	8	● 複数の機器をまとめて操作する(一括設定)	23
● 携帯端末の登録(ペアリング)を解除するときは	9	● 現在の電力状況を見る	23
● 携帯端末から録画予約する	10	● 節電目標を見る	23
● 携帯端末から不要な予約を削除する	11	● 使用電力量を見る	24
● 携帯端末から録画予約状況を確認する	11	● お知らせ画面を見る	24
家電連携で当社製エアコンを操作する	12	BD-Live対応のBDビデオを楽しむ	25
● 家電連携でエアコンを操作するために必要な 接続と設定	12	通信設定をする	26
● 「家電連携画面」を表示する	14	● ホームサーバー設定をする	26
● 接続機器の使用状況を見る	14	● 本機の名称を変更する	26
● 接続機器を遠隔操作する	15	● ネットワーク設定をする	27
● 複数の機器をまとめて操作する(一括設定)	16	● 携帯端末設定をする	30
● 一括設定の編集をする	16	その他の機能	31
● お知らせ画面を見る	18	● 「キーボード画面」表示中の文字入力のしかた	31
● ログアウトする	18	故障かな?と思ったら	32
		著作権等について	裏表紙

本誌ご利用上のご注意

- この取扱説明書は主にLCD-A40BHR11の本体図を使用して説明しています。
ご使用の機種により各部の配置が若干異なりますが名称は同じです。
- この取扱説明書の記述内容はすべて2021年9月時点のものです。
- 本機、接続機器共に、ソフトウェア更新、新モデルでの仕様変更等により記載内容と異なることがあります。
- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

インターネットにつなぐ

テレビ放送のデータ放送を行っている放送局との双方向通信は、ブロードバンド環境(FTTH、ADSL、CATVなど)をお持ちの場合、本機のLAN端子を使用することにより一層充実したデータ放送サービスなどを楽しむことができます。サービスの詳細は各放送局にお尋ねください。

ブロードバンド環境をお持ちでない場合

■ まず、ブロードバンド環境が必要です。

- プロバイダおよび回線事業者と別途ご契約(有料)をしていただく必要があります。
くわしくは、プロバイダまたは回線事業者にお問い合わせください。

既にブロードバンド環境をお持ちの場合

■ まず、次のことをご確認ください。

- 回線事業者やプロバイダとの契約
- 必要な機器の準備
- FTTH回線終端装置、またはADSLモデムやブロードバンドルーターなどの接続と設定

■ 回線の種類や回線事業者、プロバイダにより、必要な機器と接続方法が異なります。

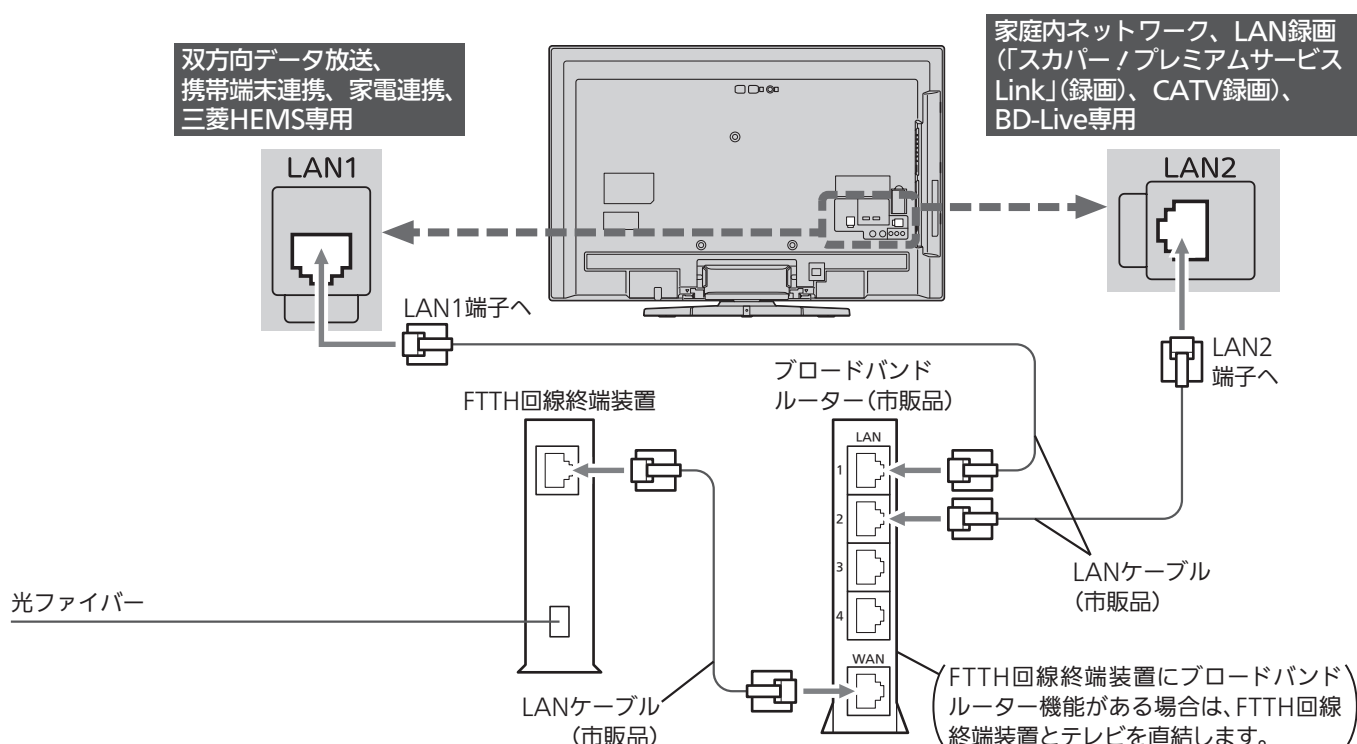
- FTTH回線終端装置、またはADSLモデムやブロードバンドルーター、ハブ、スプリッター、ケーブルは、回線事業者やプロバイダが指定する製品をお使いください。
- お使いのモデムやブロードバンドルーター、ハブの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 本機では、ブロードバンドルーターやブロードバンドルーター機能付きADSLモデムなどの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- 必ず電気通信事業法に基づく認定品ルーター等に接続してください。

FTTH(光ファイバー)回線をご利用の場合

- 接続方法などご不明な点につきましては、プロバイダや回線事業者へお問い合わせください。

利用するサービスにより接続するLAN端子が異なります。どのサービスを利用するのか、よく確認して接続してください。

接続後は、「ネットワーク設定」→P.27～29 を行ってください。



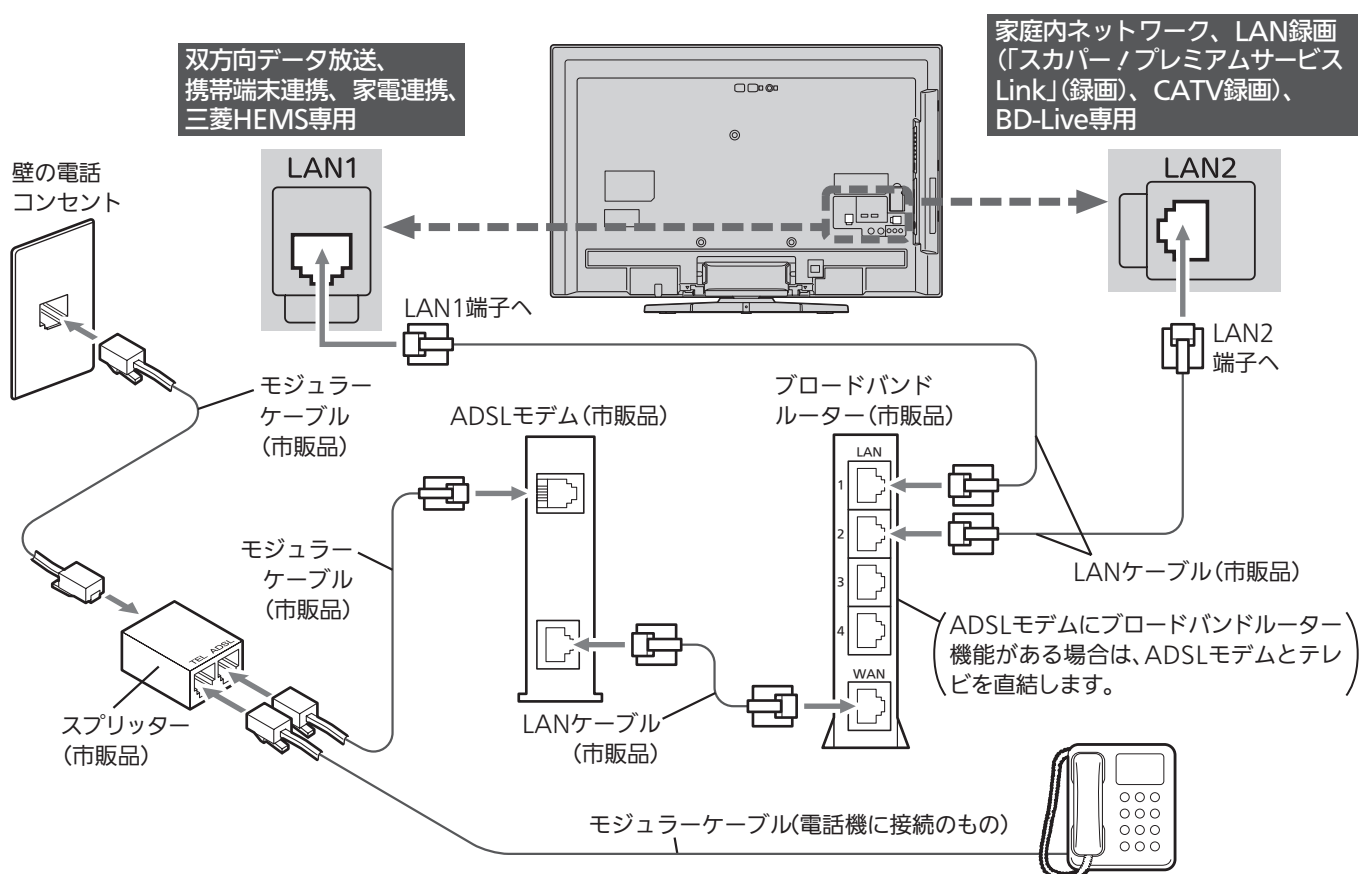
インターネットにつなぐ (つづき)

ADSL回線をご利用の場合

- ブリッジ型ADSLモデムをお使いの場合は、ブロードバンドルーター(市販品)が必要です。
- USB接続のADSLモデムをお使いの場合などは、ADSL事業者にご相談ください。
- プロバイダや回線事業者、モデム、ブロードバンドルーターなどの組み合わせによっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。
- ADSLモデムについてご不明な点は、ご利用のADSL事業者やプロバイダにお問い合わせください。
- ADSLの接続については、専門知識が必要なため、ADSL事業者にお問い合わせください。

利用するサービスにより接続するLAN端子が異なります。どのサービスを利用するのか、よく確認して接続してください。

接続後は、「ネットワーク設定」→P.27～29 を行ってください。



CATV(ケーブルテレビ)回線をご利用の場合

- 接続方法などご不明な点につきましては、ケーブルテレビ会社へお問い合わせください。

● 接続についてのお願い

- LANケーブルは、10BASE-T/100BASE-TXタイプのものをご使用ください。
- LANケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの2種類があり、回線終端装置、またはモデムやルーターなどの種類によって使用するものが異なります。くわしくは、回線終端装置、またはモデムやルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 電話回線のみで通信が行われる場合は、対応できません。

● 本機のMACアドレスの確認方法

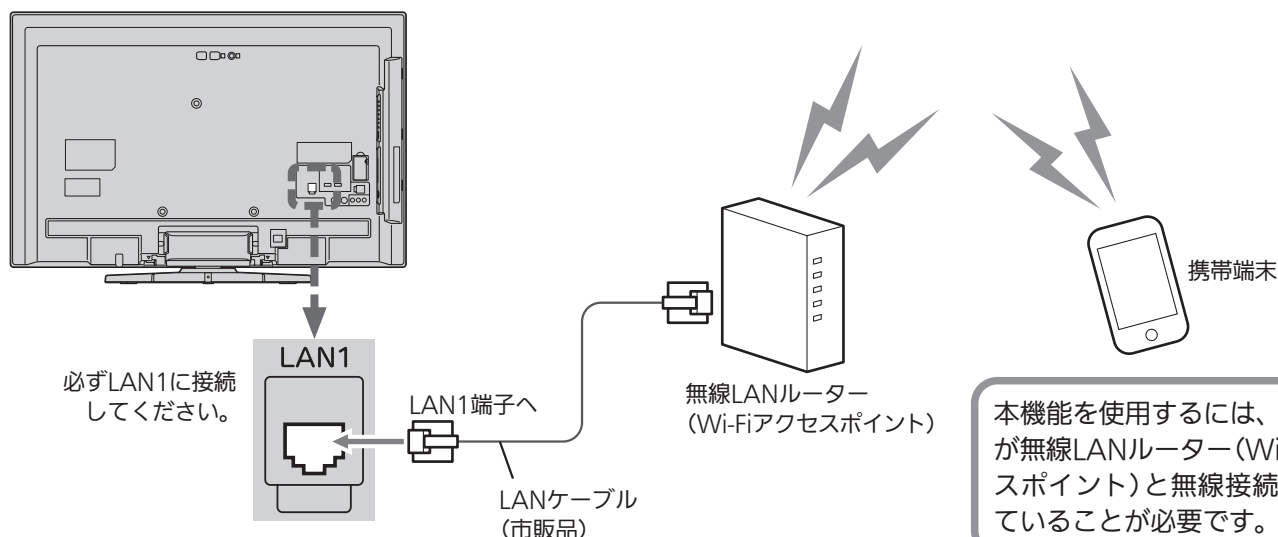
ルーターの設定などで本機のMACアドレスを確認する場合は、→P.27 をご覧ください。

携帯端末で本機を操作する

無線LAN(Wi-Fi)環境があるご家庭では、本機と連携して、携帯端末で本機を操作することができます。

携帯端末で本機を操作するために必要な接続と設定

接続のしかた



本機能を使用するには、携帯端末が無線LANルーター(Wi-Fiアクセスポイント)と無線接続が成立している必要があります。

本機と携帯端末は直接無線接続できません。
本機に無線LAN機能はありません。

※無線LANルーター以外にも機器を使ってネットワークを構成している場合、本機と携帯端末とが同一サブネット内に無い構成においては、本機能をお使いになれません。同一サブネット内となるように構成を変更してください。ネットワークの構成については、お使いのネットワーク機器メーカーにお問い合わせください。

本機の設定

① ネットワーク設定をする

「メニュー」→「設定」→「通信設定」→「ネットワーク設定」→P.27 で、ご使用のネットワーク環境に応じてLAN1の設定を行ってください。

② 携帯端末設定をする

「メニュー」→「設定」→「通信設定」→「携帯端末設定」→P.30 で、携帯端末連携を「入」にしてください。

注意

携帯端末のリモコン機能による本機の遠隔操作は、本機が見える位置からのみ行う

万が一本機に何か異常が発生しても、
本機の状況を確認することができません。 指示に従う

専用アプリについて

携帯端末で本機を操作するためには、専用アプリのインストールが必要です。

「REAL Remote」……本機に付属のリモコンの代わりとして使用できます。→P.6

携帯端末で本機を操作する(つづき)

「REAL Remote」アプリで操作する場合

本機に付属のリモコンの代わりとして使用できます。

対応している携帯端末・OSのバージョンは、下記URLをご覧ください。

<https://www.mitsubishielectric.co.jp/consumer/application/>

※本アプリはHybridcastのセカンドスクリーン機能に対応していますが、本機はその機能には対応していません。

携帯端末の設定

例：iPhoneをご使用の場合

準備 Apple社App Store から対応アプリをダウンロードする

対応アプリ名：REAL Remote

●ダウンロードに発生する通信費用はお客様の負担となります。

1 本機の電源が「入」のときに、ダウンロードしたアプリを起動する

対応アプリのアイコン



起動中の画面



●右の画面が表示されるときは、iPhoneと無線LANルーターとの接続を確認してください。本機に係るところではありませんので、わからないときはiPhoneサポート部門や無線LANルーターのメーカーへお問い合わせください。



2 画面下部の設定アイコンをタップして、「設定画面」を開く



設定画面



- 「設定画面」に本機の名称が表示されていればiPhoneで本機を操作できる状態です。
- 「接続先テレビ」に表示される名称は、「本機名称設定」で設定された名称です。
工場出荷時の名称は、機種名となっています。
- 「接続先テレビ」に本機名称が表示されないときは、本機と無線LANルーター(Wi-Fiアクセスポイント)との接続を確認してください。本機や無線LANルーターに電源を入れた後は、表示されるまでに時間がかかることがあります。

■ 本機または本機能に対応している当社製テレビが複数台あるときは



「本機名称設定」を工場出荷時から変更していないとき、同じ名称が複数表示されますので、「本機名称設定」で名称を変更して区別がつくようにしておくと便利です。

チェックマークがついているテレビが現在操作できるテレビです。

●そのままテレビの操作をするときは→P.7 手順2へ

基本的な使いかた

例：iPhoneをご使用の場合

1 本機の電源が「入」のときに、ダウンロードしたアプリを起動する

対応アプリのアイコン



REAL Remote

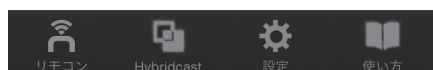
起動中の画面



- 主電源を「入」にした直後は、携帯端末との接続に時間がかかる場合があります。少し待ってから操作してください。接続が完了すると「現在選局中」のマークが表示されます。



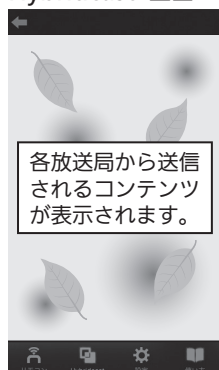
2 画面下部の操作したい項目のアイコンをタップする



リモコン画面



Hybridcast※画面

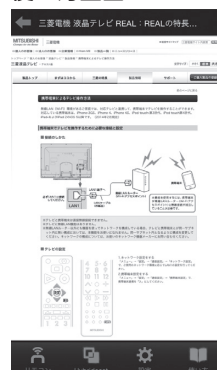


※本機は対応していません。

設定画面



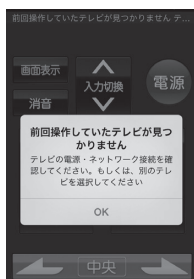
使い方画面



「リモコン画面」について

- 本機に付属のリモコンと同じ操作ができます。
- 表示されるリモコンは、携帯端末連携機能を持つ当社製テレビ用の汎用リモコンとなります。本機付属のリモコン上にはない機能のボタンについては動作保証いたしません。
- 本機にない機能のボタンを操作しても動作しません。

■「前回操作していたテレビが見つかりません」と表示されるときは



お使いの携帯端末で直前まで操作していたテレビと接続できない状態です。同じテレビを使う場合は、そのテレビの主電源が「切」になっていないか、「携帯端末設定」→P.30 が「切」になっていないか確認してください。別のテレビを使う場合は、携帯端末の「設定画面」→P.6 手順2で操作したいテレビを選び直します。

3 本機を操作する

- 携帯端末で操作してから本機が反応するまでに間があくことがあります。
- 家電製品を安全にお使いいただくため、電源「入」の操作はできません。

携帯端末から録画予約する (リモート予約)

外出先などで、携帯端末から録画予約することができます。

携帯端末に専用アプリケーションをインストールすることで、携帯端末から番組検索や録画予約ができます。携帯端末の画面に表示される番組表を見ながら、見たい番組の録画予約を行ったり、お気に入り登録した好きなタレントの出演番組をすばやく検索することも可能です。また、放送局がおすすめする番組リストから気になる番組を見つけて録画予約することもできます。

対応している携帯端末・OSのバージョンは、下記URLをご覧ください。

<https://www.mitsubishielectric.co.jp/consumer/application/>

バージョンによっては使用できない場合があります。あらかじめご了承ください。下記のURLもご覧ください。

https://www.mitsubishielectric.co.jp/home/ctv/feature/realremote_mobile.html

※本書の「リモート予約」の操作説明画面や操作のしかたは、iPhoneの場合で説明しています。iPadやAndroid端末の場合も、基本的な操作は同じです。
※画面デザインや操作のしかたは、実際と異なる場合があります。

お知らせ

- リモート予約できるのは、地上デジタル放送とBSデジタル放送だけです。
- 携帯端末ごとの画面サイズが異なるため、リモート予約対応アプリ使用時に、画面が拡大や縮小する場合やボタン位置がずれる場合があります。
- インターネット接続には、別途回線利用料やプロバイダとの契約・使用料金が必要です。
- すべての使用環境での性能を保証するものではありません。ネットワーク環境、リモート予約管理サーバー、本機の動作状態によっては、予約されない場合があります。
- テレビ側のチャンネル設定に隣接地域の放送局が設定されているような場合、携帯端末側の番組表にある放送局がテレビ側で受信できないため予約ができません。「REAL Remote 予約」の地域選択をテレビ側の受信放送局に合わせ切り換えてください。
- リモート予約は予告なしに変更される場合があります。
- 番組表は、米国TiVo Corporationが開発したGガイドを採用しています。

【免責事項】

当社は、以下の内容について一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。

- 機器故障や通信回線の障害など万が一何らかの不具合により、録画されなかった場合や予約設定などが行われなかった場合の内容の補償、データの損失、ならびにこれに関する直接・間接の損害など、本サービスに起因して利用者または第三者が被った損害。
- リモート予約の利用者が他の利用者、コンテンツ提供元もしくはその他の第三者との間で生じた一切のトラブル。
- リモート予約サービス、対応するアプリに関して、利用者への事前通知および承諾なしに変更・停止すること。
- 利用者が著作権法で定める利用者個人の私的使用の範囲を超えて発生した問題に関する責任。
- その他、当社側に法令上の責任が認められる場合を除き、リモート予約対応アプリ使用により生じた機器故障、不具合、またはそれらに基づく損害。

本機に携帯端末を登録(ペアリング)する

事前に、次の接続や準備をしておいてください。

本機

① LAN1端子の接続をする → P.3・4

② ネットワーク設定をする → P.27

ご使用のネットワーク環境に応じてLAN1の設定を行ってください。

携帯端末

① 【iPhone、iPadの場合】

Apple社App Storeから、リモート予約対応アプリ「REAL Remote 予約」をダウンロードする
ダウンロードに発生する通信費用はお客様の負担となります。

【Android端末の場合】

Google Playストアから、リモート予約対応アプリ「REAL Remote 予約」をダウンロードする
ダウンロードに発生する通信費用はお客様の負担となります。

本機のGガイド設定をする

「Gガイド設定」が設定済みの場合は、手順①～③は不要です。手順④に進んでください。

1 本機 「メニュー」→「設定」→「初期設定」→「Gガイド設定」の順に選ぶ

2 本機 Gガイド設定が、お住まいの地域に設定されているか確認する

■ 正しく設定されていないときは

- ① ▲▼ でお住まいの地域を選び、決定 を押す
- ② ▶ で「受信テスト」を選び、決定 を押す
 - 受信テストが開始され、問題ない場合は「成功」が表示されます。(テスト終了まで、約3分かかります。)
- ③ 受信テストが終わったら、戻る を押す

3 本機 メニュー を押す

リモート予約対応アプリ「REAL Remote 予約」を起動する

4 携帯端末 リモート予約対応アプリ「REAL Remote 予約」を起動する

対応アプリのアイコン



REAL Remote 予約

次ページへつづく

携帯端末の地域選択と登録名設定をする

5 携帯端末 地域選択をする

- 地域は、本機が設置されている場所の地域で設定してください。

地域選択	
見たい番組表の地域を選択してください。	
北海道地方	>
東北地方	>
関東地方	>
中部地方	>
近畿地方	>
中国地方	>
四国地方	>
九州沖縄地方	>

6 携帯端末 登録名を設定する

- 登録名は、本機で表示できる文字・記号で設定してください。
本機で表示できる文字・記号については、本機の画面上で見ることができる「使いかたガイド」をご覧ください。
- 登録名を設定すると、登録コード入力画面が表示されます。

< 戻る 登録名設定

ここに登録名を入力してください

登録する端末の名称を設定します。
複数の端末を登録した場合に、登録機側で端末を識別しやすくするために利用されます。
絵文字や半角カタカナは登録機側で正しく表示されません。

続ける

本機と携帯端末をペアリングする

7 本機 「メニュー」→「設定」→「通信設定」を選ぶ

- 「通信設定」画面が表示されます。

8 本機 ▲▼ で「リモート予約設定」を選び、 決定 を押す

- 「機器名称」画面が表示されます。

- 機種名称画面下の放送波のところが「受信不可」と表示される場合は
左ページの手順2の受信テストを行ってください。

9 本機 青 を押す

- リモート予約管理サーバーから、本機に16桁の登録コードが送られ、本機の画面に表示されます。
登録コードが送られてくるまで少し時間がかかりますので、しばらくお待ちください。

10 携帯端末 手順9で表示された登録コードを入力する

- 本機と携帯端末がペアリングされます。
ペアリングが完了するまで少し時間がかかりますので、しばらくお待ちください。

ペアリングが完了すると

- 本機 … 登録完了メッセージが表示されます。
- 携帯端末 … 番組表が表示されます。
これで携帯端末側の設定は終わりです。

本機と携帯端末のペアリングが完了したら

11 本機 「確認」が選ばれているので、そのまま 決定 を押す

- 手順3で設定した携帯端末の名称が表示されます。

12 本機 メニュー を押す

- 最大で6台まで登録できます。

お知らせ

- 携帯端末の登録(ペアリング)をすると、「高速起動設定」の設定が「入」に変わります。

携帯端末の登録(ペアリング)を解除するときは

1 本機 左記の手順7、8を行う

2 本機 ▲▼ で登録(ペアリング)を解除したい 携帯端末を選び、決定 を押す

3 本機 黄 を押す

4 本機 ◀▶ で確認メッセージの「はい」を選び、 決定 を押す

5 本機 メニュー を押す

携帯端末から録画予約する(リモート予約)(つづき)

携帯端末から録画予約する

事前に、次の接続や準備をしておいてください。

- ① 携帯端末を本機に登録しておく → P.8

1 携帯端末 リモート予約対応アプリ 「REAL Remote 予約」を起動する

対応アプリの
アイコン



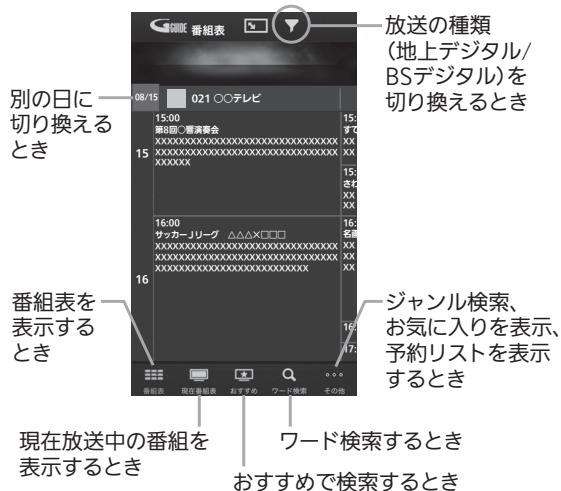
REAL Remote 予約

2 携帯端末 画面下部の「番組表」をタップする

- 番組表が表示されます。

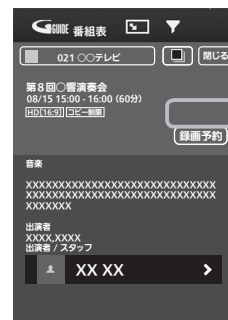


3 携帯端末 希望の番組を選び、タップする



- 番組の詳細が表示されます。
- 希望の番組は、画面下部の「ワード検索」「おすすめ」や、画面下部の「その他」→「ジャンル検索」で検索することができます。
また、出演者をお気に入り登録しておくと、出演者で検索することもできます。

4 携帯端末 「録画予約」をタップする



- 録画設定画面が表示されます。

5 携帯端末 必要に応じて、録画モードの変更や、 毎週/毎日録画の設定をする

「録画画質」……DR、AF、AN、AS、AL、AE
「繰り返し設定」…今回のみ、毎日、毎週



6 携帯端末 「実行」をタップする

- 「結果 成功」が表示されたら、「OK」をタップします。
(この時点では、まだ予約は完了していません。)
- しばらくすると、リモート予約管理サーバーから本機に予約が転送され、予約完了となります。(最大で数分かかります。)

お知らせ

- 現在放送中の番組や予約済みの番組は、リモート予約できません。
- リモート予約は、インターネット上のリモート予約管理サーバーを介して本機に予約設定を行うため、実際に予約が転送されるまで多少時間がかかります。(最大で数分)
そのため、予約したい番組が始まる前に余裕を持って、リモート予約することをおすすめします。
- 携帯端末の登録(ペアリング)完了後、5分程度はリモート予約で予約設定ができません。
- 本機が番組表の番組データを取得できていない場合は、本機に録画予約が転送されないことがあります。
- 本機の「高速起動設定」の設定が「切」になっている場合は、本機へ予約を転送できません。
(携帯端末の登録(ペアリング)が完了すると、本機の「高速起動設定」の設定が「入」に変わります。設定を「切」に変更している場合は、「入」に切り換えてください。)

携帯端末から不要な予約を削除する

1 携帯端末 リモート予約対応アプリ 「REAL Remote 予約」を起動する

対応アプリの
アイコン



REAL Remote 予約

2 携帯端末 画面下部の「その他」をタップ → 「予約 リスト」をタップする



- 予約リストが表示されます。

3 携帯端末 不要な予約を選び、タップする

4 携帯端末 「予約削除」をタップする

- 「結果 成功」が表示されたら、「OK」をタップします。
(この時点では、まだ予約の削除は完了していません。)
- しばらくすると、予約が削除されます。(最大で数分かかります。)

携帯端末から録画予約状況を確認する

1 携帯端末 上記(予約の削除)の手順1、2を行う

2 携帯端末 予約状況を確認する

「予約済」…… 予約済みのとき。

「予約中」…… リモート予約サーバーから本機に予約転送
待ちのとき。(数分後には転送されます。)

「予約重複」…… リモート予約サーバーから本機に予約転送
された時点で、予約が重なっているとき。※1

「残量不足」…… リモート予約サーバーから本機に予約転送
された時点で、残量不足で録画ができない可
能性があるとき。※1

「予約失敗」…… 予約済みの番組のときや、予約件数が満杯
などで本機側で予約を受け付けられないとき。

「削除中」…… 予約の削除待ちのとき。(数分後には削除
されます。)

「削除失敗」…… 予約が削除できなかったとき。

※1 予約転送完了後に予約重なりや残量不足が発生した
場合には表示されません。この場合は、録画されな
いことがあります。

お知らせ

- 本体で外部入力予約した番組やLAN録画した番組の場合、携帯
端末の予約リストに番組名などの番組情報は表示されません。
- 「予約重複」で予約が重なった場合、どの予約が重なっているか
は、本体の「予約一覧」画面で確認してください。

家電連携で当社製エアコンを操作する

無線LAN(Wi-Fi)環境があるご家庭では、本機と連携して当社製エアコン※1を遠隔操作することができます※2。

また、家電連携している本機以外のテレビを遠隔操作で電源「切」にすることもできます。

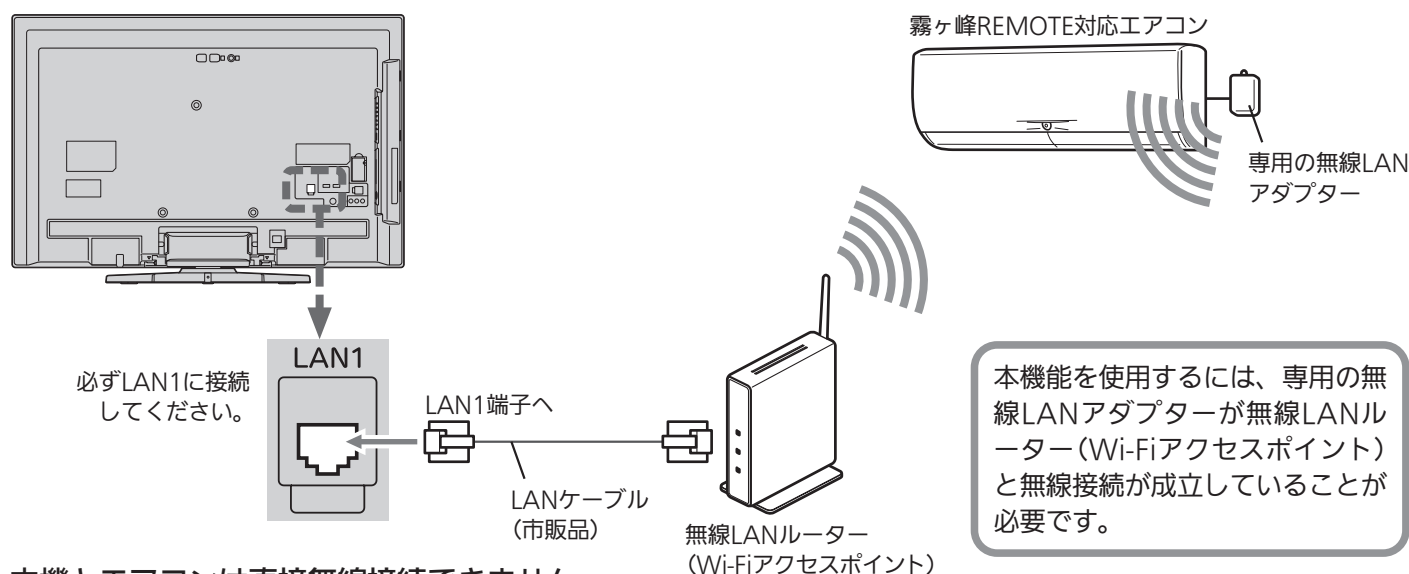
※1：対応機種…霧ヶ峰REMOTE対応ルームエアコン(無線LANアダプター MAC-884IF、MAC-886IF、MAC-888IF、MAC-895IF、MAC-900IFおよび2021年3月以前に発売の無線LANモジュール内蔵モデルで動作確認済み)

※2：対応エアコン専用の無線LANアダプターによる専用の無線通信環境を作ることが必要です。

家電連携でエアコンを操作するために必要な接続と設定

接続のしかた

霧ヶ峰REMOTEでお使いの無線LANルーターと本機をLANケーブル(市販品)で接続してください。



本機とエアコンは直接無線接続できません。
本機に無線LAN機能はありません。

お知らせ

家電連携対応のテレビは最大5台、遠隔操作対応のエアコンは最大10台まで接続して操作できます。

※無線LANルーター以外にも機器を使ってネットワークを構成している場合、本機と専用の無線LANアダプターとが同一サブネット内に無い構成においては、本機能をお使いになれません。同一サブネット内となるように構成を変更してください。ネットワークの構成については、お使いのネットワーク機器メーカーにお問い合わせください。

エアコンの設定

お使いになるエアコンが霧ヶ峰REMOTEでスマートフォンによる操作ができるように設定されていることを確認してください。

●くわしくは霧ヶ峰REMOTEの取扱説明書をご覧ください。

本機の設定

本機の設定で主に使うリモコンボタンは、▲▼◀▶、**決定**、**戻る**です。
メニューについてくわしくは、本機に付属の取扱説明書をご覧ください。

① ネットワーク設定をする

「メニュー」→「設定」→「通信設定」→「ネットワーク設定」
→P.27 で、ご使用のネットワーク環境に応じてLAN1
の設定を行ってください。

② 家電連携制御の設定をする

本機で家電連携を初めて使うときは、必ず「家電連携制
御」の設定を「入(操作あり)」にしてください。

1 「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「家電連携設定」
→「家電連携制御」の順に選ぶ

2 ▲▼ で「入(操作あり)」または「入(操作なし)」を
選び、**決定** を押す

「入(操作あり)」… 家電連携が使えます。

「入(操作なし)」… 家電連携で他の機器から本機の電源を
「切」にすることはできますが、本機か
ら他の機器を操作できません。

「切」…………… 本機で家電連携は使えません。

●この家電連携機能では、他機器の操作ができるテレビは常に1台の
みです。先に電源を「入」にしたテレビからのみ操作できます。他
機器の操作をしないテレビは「入(操作なし)」に設定しておきます。

3 設定が完了したら、**メニュー** を押す

③ 必要に応じてお知らせ表示の設定をする

視聴中の画面に家電連携からのお知らせを表示させるこ
とができます。また、お知らせの一部を表示されないよ
うに設定することもできます。

1 「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「家電連携設定」
→「お知らせ設定」の順に選ぶ

2 ▲▼ で設定を選び、**決定** を押す

「すべて」… すべてのお知らせが表示されます。

「重要なお知らせのみ」

…………… 各機器との接続状態などが表示されます。

「切」…………… お知らせを表示しません。

3 設定が完了したら、**メニュー** を押す

④ 必要に応じて時刻設定をする

本機でテレビ放送を受信していない場合は、「メニュー」
→「設定」→「初期設定」→「時刻設定」で、現在時刻の設定
が必要です。

●テレビ放送が受信できるときは、自動で時刻が設定・修正さ
れますので、この設定は不要です。

初めて使うとき

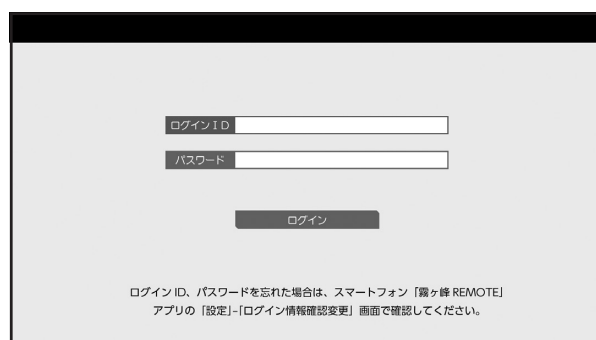
あらかじめログイン情報の登録作業が必要です。
初めて本機で家電連携機能を使うときは、霧ヶ峰REMOTE
で登録したログイン情報を入力してください。

●→P.18 のログアウト後、再ログインする場合もログイン情報の
入力が必要です。

1 「サブメニュー」→「家電連携」の順に選ぶ

→P.12 の接続がされ、左記①と左記②で「入(操作あり)」に設
定していないと、サブメニューに「家電連携」は表示されません。

●「ログイン画面」が表示されます。



●**決定** で「キーボード画面」が表示されます。



●キーボード画面上での入力方法については→P.31 をご覧
ください。

2 霧ヶ峰REMOTEで登録したログインID とパスワードを入力し、ログインする

●ログインに成功すると「家電連携画面」が表示されます。
→P.14

■「ログインIDまたはパスワードが正しくありません。」
と表示されるときは、

- ログイン情報の入力をやり直してください。
- ログインID、パスワードを忘れてしまった場合は、スマー
トフォン「霧ヶ峰REMOTE」アプリの「設定」→「ログイン情
報確認変更」画面で確認してください。
くわしくは、霧ヶ峰REMOTEの取扱説明書をご覧ください。

ログイン後の操作で主に使うリモコンボタンは、▲▼◀▶
、**決定**、**戻る**です。

サブメニューについてくわしくは、本機に付属の取扱説明
書をご覧ください。

家電連携で当社製エアコンを操作する(つづき)

※ 画面イラストは表示の一例です。

「家電連携画面」を表示する

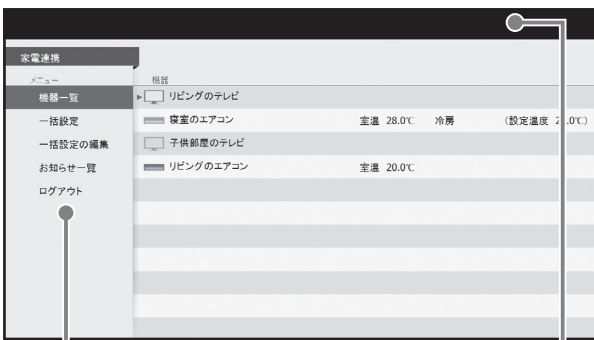
家電連携している機器を本機から遠隔操作するときは「家電連携画面」を表示します。

表示のしかた

「サブメニュー」→「家電連携」の順に選ぶ

サブメニューについて詳しくは、本機に付属の取扱説明書をご覧ください。

- 「家電連携画面」が表示されます。



設定項目

表示中の画面についての説明が表示されます。

「家電連携画面」で主に使うリモコンボタンは、▲▼◀▶、決定、戻るです。

表示の消しかた

●**戻る**をくり返し押し、通常画面に戻す

メニューの項目

機器一覧 →P.14

「機器一覧」を表示して、ご家庭内のエアコンとテレビの使用状況を見ることができます。また、本機から簡単な操作をすることもできます。

一括設定 →P.16

暮らしに合わせた設定をあらかじめ登録しておいて、複数の機器をまとめて操作することができます。

一括設定の編集 →P.16

お知らせ一覧 →P.18

ログアウト →P.18

接続機器の使用状況を見る

家電連携している機器の現在の使用状況を確認できます。

1 サブメニューから「家電連携画面」を表示する

2 「機器一覧」が選ばれているので、使用状況を確認する



アイコン 機器名称 現在の使用状況

アイコンの種類

	エアコン
	テレビ

機器の状態によるアイコンの変化(エアコンの例)

	(緑色) 電源「入」のとき
	(灰色) 電源「切」のとき
	(灰色) 通信できないとき
	(赤色) エラーが発生しているとき

お知らせ

「高速起動設定」を「切」にしていると、電源「切」で (灰色)が表示されます。

3 確認が終わったら、「家電連携画面」を消す

※ 画面イラストは表示の一例です。

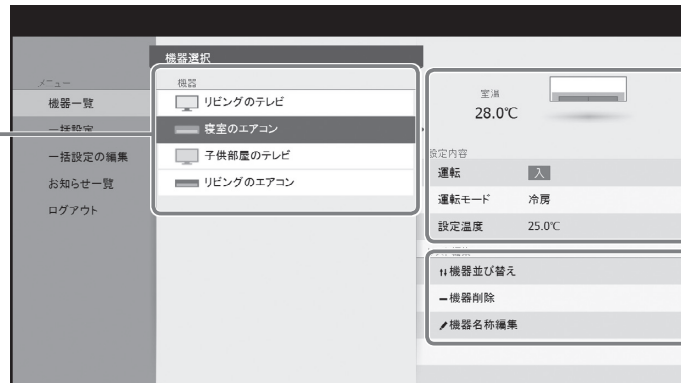
接続機器を遠隔操作する

「機器選択画面」を表示させて、家電連携している機器を操作します。

機器選択画面の見かた

機器選択の項目

▲▼で操作したい機器を選び、決定を押します。

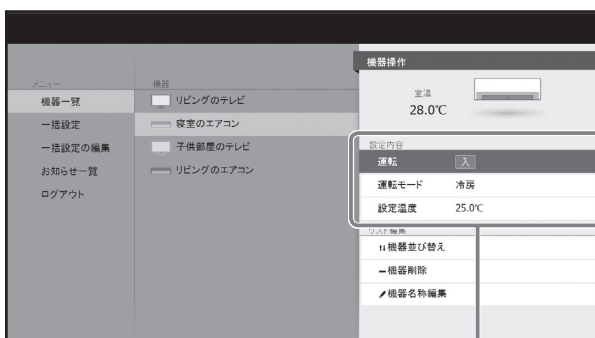


選択した機器を遠隔操作するとき

機器選択の項目を編集するとき

遠隔操作するとき

- 1 サブメニューから「家電連携画面」を表示する
- 2 「機器一覧」で決定を押す
●「機器選択画面」が表示されます。
- 3 操作したい機器を選び、決定を押す
- 4 操作項目を選んで操作する



操作項目

- 基本的な操作ができます。オフタイマーなど操作項目に表示されない操作はできません。

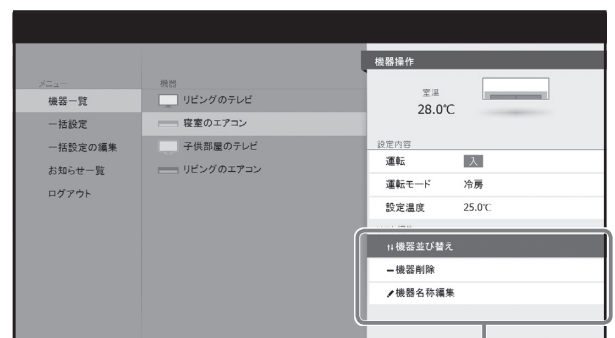
- 5 操作が終わったら、「家電連携画面」を消す

お知らせ

テレビの遠隔操作は電源の「切」操作のみで他の操作はできません。

機器選択の項目を編集するとき

- 1 サブメニューから「家電連携画面」を表示する
- 2 「機器一覧」で決定を押す
●「機器選択画面」が表示されます。
- 3 編集したい機器を選び、決定を押す
- 4 項目を選んで編集する



編集項目

- 「機器並び替え」… お好みの順番に並び替えます。
- 「機器削除」… 本機から遠隔操作しない機器を削除します。
- 「機器名称編集」… 機器の名称を変更します。

- 5 編集が終わったら、「家電連携画面」を消す

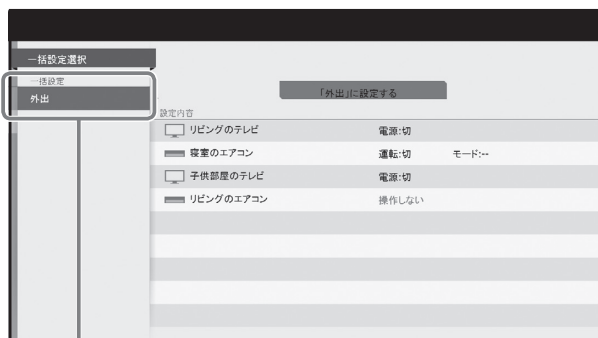
家電連携で当社製エアコンを操作する(つづき)

※ 画面イラストは表示の一例です。

複数の機器をまとめて操作する(一括設定)

1 サブメニューから
「家電連携画面」を表示する

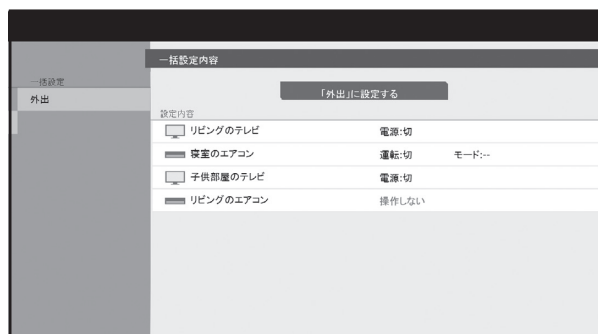
2 「一括設定」→ 一括設定の項目を選び、
決定を押す



一括設定の項目

- 工場出荷時に設定されている一括設定項目は「外出」だけです。

3 各機器の動作内容が表示されるので、
内容を確認して 決定を押す



4 確認メッセージの「はい」で 決定を押す

5 設定完了メッセージが表示されたら、
決定を押す

- 『「(一括設定の名称)」の送信に失敗しました。…』の表示が出たときは、お知らせ一覧の内容を確認してください。

6 「家電連携画面」を消す

お知らせ

一括設定の項目を追加することができます。また、追加した項目は名称や設定内容の変更、項目の削除などの編集ができます。

一括設定の編集をする

一括設定の項目を追加する

一括設定の項目は、最大8つまで登録できます。

1 サブメニューから
「家電連携画面」を表示する

2 「一括設定の編集」→「+新規追加」で
決定を押す



3 一括設定の名称を入力する

- 一括設定名称欄で 決定を押すと、キーボード画面が表示されます。
設定内容を思い起こせるような名称にします。
- 一括設定名称は、半角・全角にかかわらず最大9文字まで入力できます。

4 新規追加した一括設定を選び、
決定を押す

5 機器を選び、設定内容を決める

- 「一括設定を編集する」→P.17 を参考に操作してください。



設定内容(エアコン)

運転	入/切/操作しない
モード	暖房/除湿/冷房/送風/操作しない

設定内容(テレビ)

電源	切/操作しない(「入」にはできません。)
----	----------------------

6 すべての機器の設定が終わったら、
「家電連携画面」を消す

※ 画面イラストは表示の一例です。

一括設定を編集する

- 1 サブメニューから「家電連携画面」を表示する
- 2 「一括設定の編集」→ 変更したい一括設定項目を選び、**決定**を押す



項目の順番を変更するとき

- 3 「並び替え」で **決定** を押す
- 4 ▲▼ で位置を変更し、**決定** を押す



不要な項目を削除するとき

- 5 「削除」で **決定** を押す



- 6 確認メッセージの「はい」で **決定** を押す

項目の名称を変更するとき

- 7 「名称編集」で **決定** を押す
- 8 名称を入力する
 - 一括設定名称欄で **決定** を押すと、キーボード画面が表示されます。

項目の設定内容を変更するとき

- 9 機器を選び、設定内容を変更する

設定内容(エアコン)

運転	入/切/操作しない
モード	暖房/除湿/冷房/送風/操作しない

設定内容(テレビ)

電源	切/操作しない(「入」にはできません。)
----	----------------------

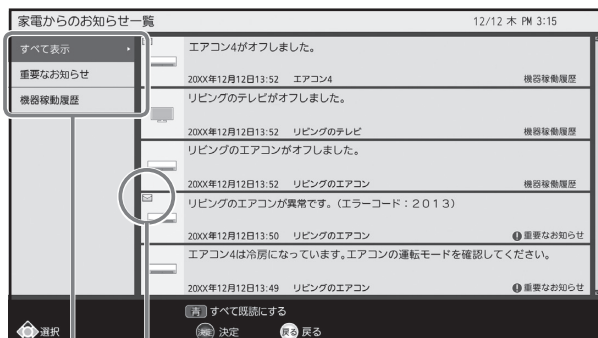
- 10 変更が終わったら、「家電連携画面」を消す

家電連携で当社製エアコンを操作する(つづき)

※ 画面イラストは表示の一例です。


お知らせ画面を見る

- 1 サブメニューから
「家電連携画面」を表示する
- 2 「お知らせ一覧」で **決定** を押す
- 3 お知らせの内容を確認する



未読マーク

お知らせの種類

- 未確認のお知らせには左上に  (未読マーク) が表示されます。選択すると未読マークが消えます。
- **青** …… 選択しているお知らせの種類の全項を既読にします。種類にかかわらずすべてのお知らせを既読にするには、「すべて表示」を選択します。
- お知らせの種類を選んで **決定** を押すと、「お知らせ一覧」には項目ごとにお知らせの内容が表示されます。
「すべて表示」…………… すべてのお知らせが表示されます。
「重要なお知らせ」… 各機器との接続状態などが表示されます。
「機器稼働履歴」…… 各機器の稼働履歴が表示されます。

- 4 読み終わったら、
「家電連携画面」を消す

ログアウトする

ログアウトすると、テレビ内のログイン情報(ID、パスワード)が消去され、次回サブメニュー「家電連携」を実行したときログイン画面に戻ります。

- 1 サブメニューから
「家電連携画面」を表示する
- 2 「ログアウト」で **決定** を押す
- 3 確認メッセージの「はい」で **決定** を押す

HEMSを使う

すでにHEMS^{ヘムス}（家庭内エネルギー管理システム）を導入されているご家庭では、本機をシステムに組み込むことができます。また、HEMS用のタブレットの代わりに※1本機から操作することもできます。

※1：タブレットに比べ操作項目は限られます。

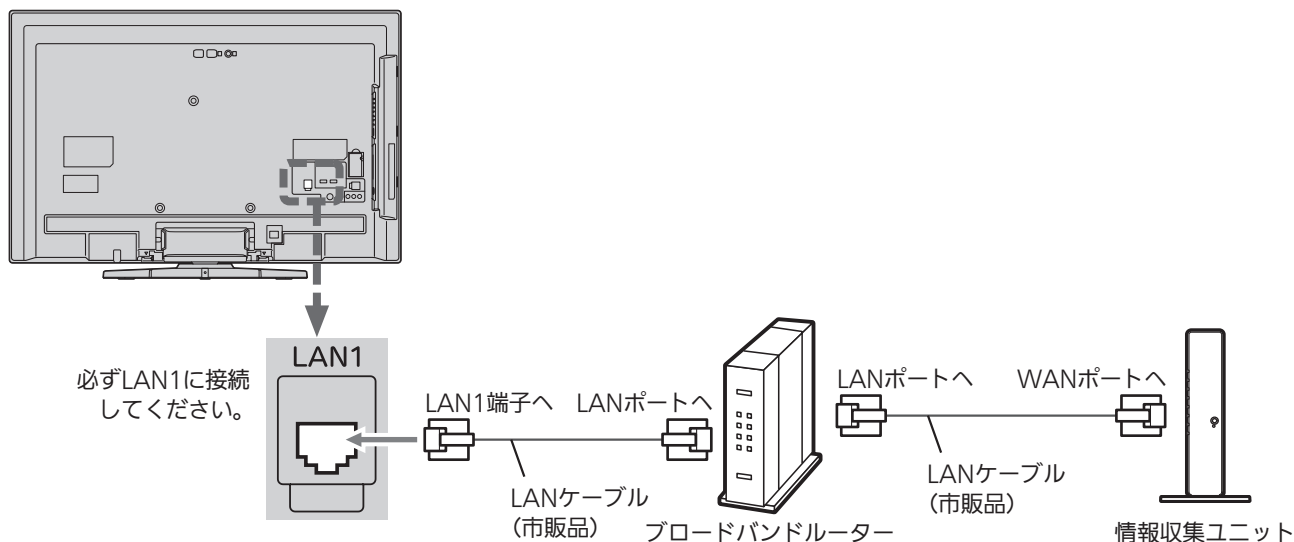
HEMS HM-ST03によるシステムに本機を組み込んだ場合について説明しています。

接続可能なHEMS対応機種は、当社「三菱HEMS」のホームページをご覧ください。

HM-ST02をご使用の場合は、接続可能製品および表示・操作内容が本紙記載内容より制限されます。LCD-50LSR6の取扱説明書インターネット編をご覧ください。

本機でHEMSを使うために必要な接続と設定

接続のしかた



本機と情報収集ユニットは直接無線接続できません。

本機に無線LAN機能はありません。

お知らせ

- ブロードバンドルーターがない場合は、情報収集ユニットのLANポートに接続してください。
- このHEMSシステムで「霧ヶ峰REMOTE」は使えません。

HEMSの設定

ご家庭内の機器がHEMS用のタブレットによる操作ができるように設定されていることを確認してください。

- くわしくはHEMSの取扱説明書をご覧ください。

⚠ 注意

携帯端末のリモコン機能による本機の遠隔操作は、本機が見える位置からのみ行う

万が一本機に何か異常が発生しても、本機の状態を確認することができません。指示に従う



HEMSを使う(つづき)

本機の設定

本機の設定で主に使うリモコンボタンは、▲▼◀▶、**決定**、**戻る**です。
メニューについて詳しくは、本機に付属の取扱説明書をご覧ください。

① ネットワーク設定をする

「メニュー」→「設定」→「通信設定」→「ネットワーク設定」→P.27で、ご使用のネットワーク環境に応じてLAN1の設定を行ってください。

② 家電連携制御の設定をする

本機でHEMSを初めて使うときは、必ず「家電連携制御」の設定を「入(操作あり)」または「入(操作なし)」にしてください。

1 「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「家電連携設定」→「家電連携制御」の順に選ぶ

2 ▲▼で「入(操作あり)」または「入(操作なし)」を選び、**決定**を押す

「入(操作あり)」… HEMSが使えます。

「入(操作なし)」… HEMSで他の機器から本機の電源を「切」にすることはできませんが、本機から他の機器を操作できません。

「切」…………… 本機でHEMSは使えません。

- このHEMS機能では、他機器の操作ができるテレビは常に1台のみです。先に電源を「入」にしたテレビからのみ操作できます。他機器の操作をしないテレビは「入(操作なし)」に設定しておきます。
- 設定すると、自動的に情報収集ユニットに接続してメニューが終了します。その後、「機能設定」メニューを表示すると、「家電連携設定」は「HEMS設定」という名称に切り替わります。

③ 必要に応じてお知らせ表示の設定をする

視聴中の画面にHEMSからのお知らせを表示させることができます。また、お知らせの一部を表示されないように設定することもできます。

1 「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「HEMS設定」→「お知らせ設定」の順に選ぶ

2 ▲▼で設定を選び、**決定**を押す

「すべて」… すべてのお知らせが表示されます。

「重要なお知らせとアドバイス」

…… 各機器との接続状態と運転状態などが表示されます。

「重要なお知らせのみ」

…… 各機器との接続状態などが表示されます。

「切」…………… お知らせを表示しません。

3 設定が完了したら、**メニュー**を押す

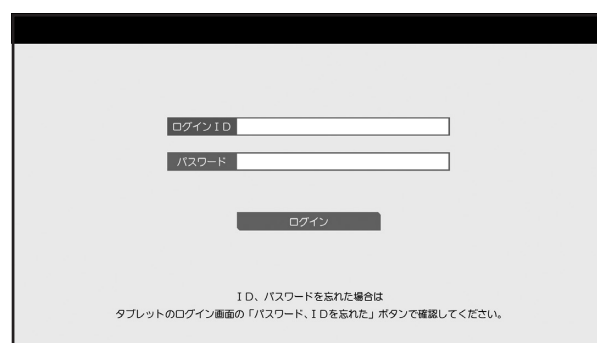
初めて使うとき

あらかじめログイン情報の登録作業が必要です。
初めて本機でHEMSを使うときは、タブレットで登録したログイン情報を入力してください。

1 「サブメニュー」→「HEMSトップメニュー」の順に選ぶ

→P.19の接続がされ、左記①と左記②で「入(操作あり)」に設定していないと、サブメニューに「HEMSトップメニュー」は表示されません。

- 「ログイン画面」が表示されます。



- 決定**で「キーボード画面」が表示されます。



- キーボード画面上での入力方法については→P.31をご覧ください。

2 タブレットで登録したログインIDとパスワードを入力し、ログインする

- ログインに成功すると「HEMSメニュー画面」が表示されます。→P.21

■「ログインIDまたはパスワードが正しくありません。」と表示されるときは、

- ログイン情報の入力をやり直してください。
- ログインID、パスワードを忘れてしまった場合は、ログイン情報を登録したタブレットで確認してください。詳しくは、HEMSの取扱説明書をご覧ください。

ログイン後の操作で主に使うリモコンボタンは、▲▼◀▶、**決定**、**戻る**です。

サブメニューについて詳しくは、本機に付属の取扱説明書をご覧ください。

※ 画面イラストは表示の一例です。

「HEMSメニュー画面」を表示する

本機でHEMSを使うときは「HEMSメニュー画面」を表示します。

表示のしかた

「サブメニュー」→「HEMSトップメニュー」の順に選ぶ

サブメニューについて詳しくは、本機に付属の取扱説明書をご覧ください。

- 「HEMSメニュー画面」が表示されます。



設定項目

表示中の画面についての説明が表示されます。

「HEMSメニュー画面」で主に使うリモコンボタンは、▲▼◀▶、●決定、●戻る です。

表示の消しかた

●戻る をくり返し押し、通常画面に戻す

「HEMSメニュー画面」の項目

間取り	→P.21
機器一覧	→P.21
一括設定	→P.23
現在の電力状況	→P.23
節電目標	→P.23
使用電力量	→P.24
お知らせ一覧	→P.24

機器の使用状況を見る

間取りで見るとき

間取り表示で機器の状態が一目で確認できます。

1 サブメニューから「HEMSメニュー画面」を表示する

- 「間取り画面」が表示されます。



2 機器の状態を確認する

- アイコンの種類と意味については、HEMSの取扱説明書をご覧ください。
- 本機では間取りの編集や操作はできません。タブレットで行ってください。

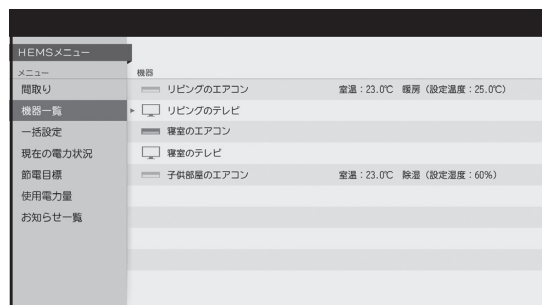
3 確認が終わったら、「HEMSメニュー画面」を消す

機器一覧で見るとき

1 サブメニューから「HEMSメニュー画面」を表示する

2 「機器一覧」を選ぶ

- 「機器一覧画面」が表示されます。



3 機器の状態を確認する

4 確認が終わったら、「HEMSメニュー画面」を消す

お知らせ

最新の状況を確認したいときは、HEMSメニュー上で一旦別の項目を選んだ後「間取り」または「機器一覧」を選んでください。使用状況の確認は、HEMSメニュー上で「間取り」または「機器一覧」を選んだときに行われます。

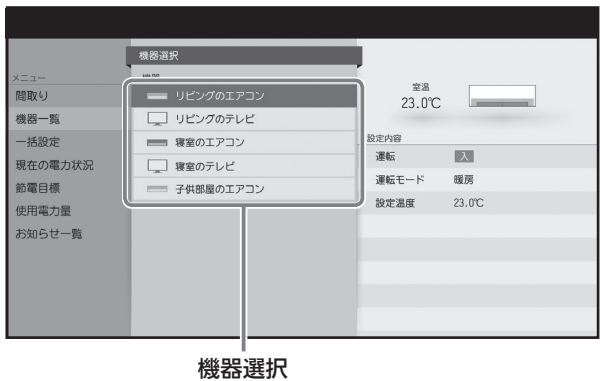
HEMSを使う(つづき)

※ 画面イラストは表示の一例です。

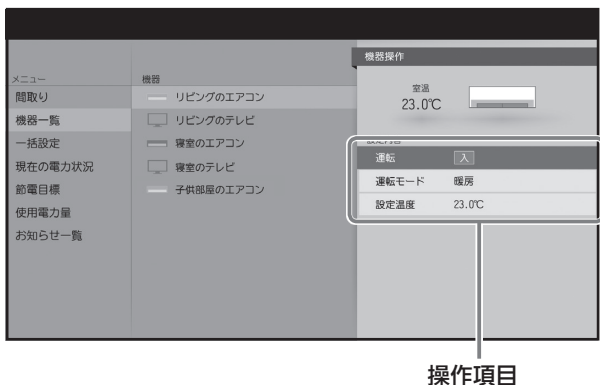
機器を遠隔操作する

機器の状況を一覧で表示します。一つずつ機器の設定ができます。

- 1 サブメニューから「HEMSメニュー画面」を表示する
- 2 「機器一覧」→ 操作したい機器を選び、**決定**を押す



- 3 操作項目を選んで操作する



- 基本的な操作ができます。オフタイマーなど操作項目に表示されない操作はできません。
- 遠隔操作で主に使うリモコンボタンは、**▲▼◀▶**、**決定**、**戻る**です。
- 画面に表示される説明文をよく読んで、選択や決定などの操作をしてください。

例：エアコンの電源を「切」にしたいとき

- ① **▲▼** で「運転」を選び、**決定** を押す
- ② **▲▼** で「切」を選び、**決定** を押す

- 4 操作が終わったら、「HEMSメニュー画面」を消す

お知らせ

遠隔操作でテレビの電源を「入」にすることはできません。

本機から確認と操作ができる機器

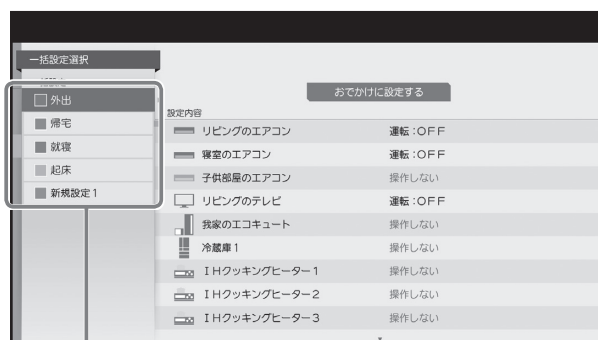
機器	表示・操作項目
テレビ	電源
エアコン	運転 運転モード 設定温度 設定湿度 除湿の強さ
冷蔵庫	ドア開閉記録
エコナクール床暖房(暖房)	運転 設定温度 水温モード 設定水温 ひかえめ運転
エコナクールパネルヒーター(暖房)	運転 水温モード 設定水温 ひかえめ運転
エコナクールパネルヒーター(冷暖房)	運転 運転モード 水温モード 設定水温 ひかえめ運転
エコキュート給湯	運転 使用可能時間 お湯のレベル 満タンボタン状態 わき上げ休止ボタン状態 わき上げ中状態
エコキュート風呂	運転 ふろ自動状態 風呂湯量設定 風呂温度設定値 循環洗浄状態 エア抜き状態 湯切れ状態
IHクッキングヒーター	運転 加熱状態 高温状態 メーカー異常コード チャイルドロック状態
EV用パワコン	運転プラン バッテリー残量 放電下限値 モード運転を停止する ※1 プラン運転を停止する ※1 充電する ※1 運転プランを再開する ※1
カウンターアローファン	運転 風量
ダクト用換気扇	運転 風量 急速連続運転
レンジフードファン	運転 風量 換気風量連動
ロスナイセントラル	換気風量 排気運転 冬期風量抑制
エコナクール床暖房(冷暖房)	運転 設定温度 水温モード 設定水温 ひかえめ運転 運転モード
バス乾燥・暖房・換気システム	運転状態 モード 換気モード 冬期24時間換気抑制

※1: 状態によって表示される項目が変わります。

※ 画面イラストは表示の一例です。

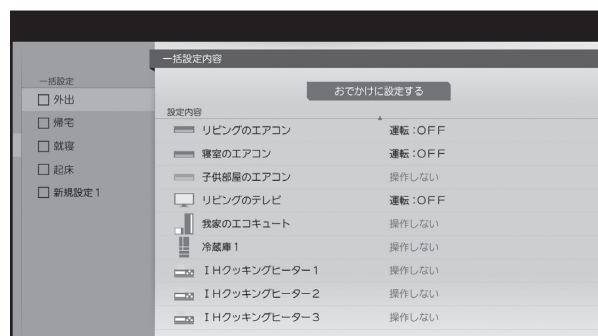
複数の機器をまとめて操作する(一括設定)

- 1 サブメニューから「HEMSメニュー画面」を表示する
- 2 「一括設定」→ 一括設定の項目を選び、**決定**を押す



一括設定の項目

- 3 各機器の動作内容が表示されるので、内容を確認して **決定** を押す



- 4 確認メッセージの「はい」で **決定** を押す

- 5 設定完了メッセージが表示されたら、**決定** を押す

- 『「一括設定の名称」』の送信に失敗しました。…』の表示が出たときは、**決定** を押すと通信できなかった機器に **!** がついているので、その機器の状態を「機器一覧」→P.21 で確認してください。

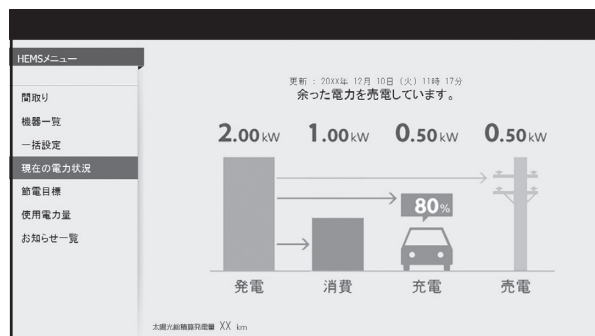
- 6 「HEMSメニュー画面」を消す

お知らせ

一括設定の追加・編集はタブレットから行ってください。本機からの追加・編集はできません。

現在の電力状況を見る

- 1 サブメニューから「HEMSメニュー画面」を表示する
- 2 「現在の電力状況」を選ぶ



- 3 「HEMSメニュー画面」を消す

節電目標を見る

- 1 サブメニューから「HEMSメニュー画面」を表示する
- 2 「節電目標」を選ぶ



- **決定** で日付にカーソルが移動し見たい年月が選べます。

- 3 「HEMSメニュー画面」を消す

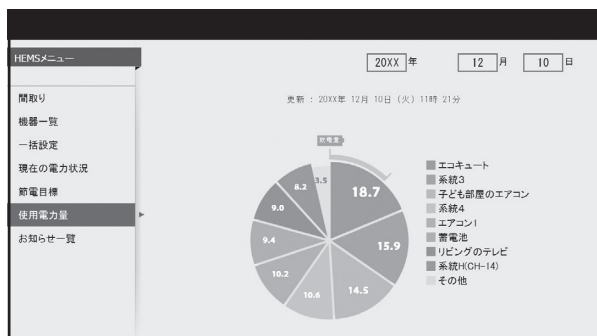
HEMSを使う(つづき)

※ 画面イラストは表示の一例です。

使用電力量を見る

1 サブメニューから
「HEMSメニュー画面」を表示する

2 「使用電力量」を選ぶ



● 決定で日付にカーソルが移動し見たい年月が選べます。

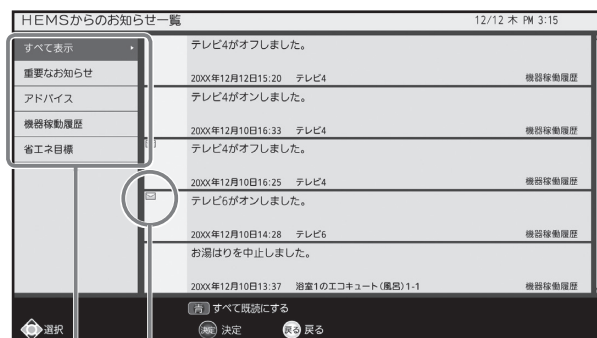
3 「HEMSメニュー画面」を消す

お知らせ画面を見る

1 サブメニューから
「HEMSメニュー画面」を表示する

2 「お知らせ一覧」で 決定 を押す

3 お知らせの内容を確認する



未読マーク

お知らせの種類

- 未確認のお知らせには左上に☐(未読マーク)が表示されます。選択すると未読マークが消えます。
- 青… 選択しているお知らせの種類の全項を既読にします。
- お知らせの種類を選んで 決定 を押すと、「お知らせ一覧」には項目ごとにお知らせの内容が表示されます。
 - 「すべて表示」……… すべてのお知らせが表示されます。
 - 「重要なお知らせ」… 各機器との接続状態などが表示されます。
 - 「アドバイス」……… 各機器の運転状態などが表示されます。
 - 「機器稼働履歴」…… 各機器の稼働履歴が表示されます。
 - 「省エネ目標」……… 節電目標に対する達成度などが表示されます。

4 読み終わったら、
「HEMSメニュー画面」を消す

画面表示について

画面左上

HEMS省エネモード開始/停止

タブレットで節電モードを設定すると、その設定内容に合わせて本機が節電状態になるとき、および節電状態でなくなるときに表示されます。

※ 節電状態になると画面は暗くなります。

BD-Live対応のBDビデオを楽しむ

BD-Live対応の **BDビデオ**

BD-Live対応のBDビデオソフトでは、インターネットに接続して字幕や特典映像、ネットワーク対戦ゲームなど、いろいろな機能を楽しむことができます。

ほとんどのBD-Live対応のBDビデオソフトでは、BD-Live機能を利用して再生するために、他のメディア(ローカルストレージ)にコンテンツのデータをダウンロードする必要があります。

本機では、SDカードをローカルストレージとして使用します。SDスピードクラスのCLASS 2以上で、残量が1GB以上あるSDカードをお使いください。(SDカードが挿入されていない場合、BD-Live機能は利用できません。)

- 次のような場合は、BDビデオソフトの説明書をご覧ください。
 - ・利用できるBD-Live機能や、再生のしかた。
 - ・インターネットに接続してBD-Live機能を利用するためにアカウントの取得が必要な場合の取得方法。
 - ・SDカードへのダウンロードのしかた。

事前に、次の接続や準備をしておいてください。

- ① LAN1端子の接続をする → P.3・4
- ② ネットワーク設定をする → P.27
ご使用のネットワーク環境に応じてLAN1の設定を行ってください。

1 「メニュー」→「設定」→「録画・再生設定」→「再生設定」→「BD-Live接続設定」を、「有効」または「有効(制限つき)」に設定する

2 SDカードを入れる

3 BD-Live対応のBDビデオソフトを入れる

お知らせ

- 他のデータが入ったSDカードや、他の機器でフォーマットされたSDカードを使用すると、正しく再生されないことがあります。その場合は、SDカードを初期化するか、他のSDカードをお使いください。
- SDカードにダウンロードしながら再生する場合、通信環境によっては再生が一時的に停止することがあります。また、ダウンロードが完了していない部分へスキップができないなど、一部の機能が利用できないことがあります。
- 再生中、映像や音声が停止することがあります。
- 再生中に、レコーダーやディスク認識IDをインターネット経由でコンテンツプロバイダに送信することがあります。
- BD-Live再生中に録画モードDR以外で2番組同時録画となる場合、1番組は一時的に録画モードDRで録画されます。(録画モードは、本機の電源が「切(スタンバイ)」で変換が可能なときに、自動的に変換されます。)

再生設定の項目

BD-Live接続設定

BD-Liveを利用するときに、インターネットへの接続を制限するかどうかを設定します。

- | | |
|----------|--------------------|
| 有効 | …制限を制限しません |
| 有効(制限つき) | …接続時にパスワードが必要になります |
| 無効 | …接続を許可しません |

お知らせ

- BD-Live接続設定
接続解除で入力するパスワード(4桁)は、BD/DVDビデオ再生の視聴制限を解除する暗証番号と共通です。

通信設定をする

ホームサーバー設定をする

本機と家庭内ネットワーク機能に対応したテレビ(プレーヤー機器)をLANケーブルで接続し、本機(本体のハードディスク)や外付ハードディスクに録画したコンテンツをテレビ(プレーヤー機器)で再生することができます。

 お願い!


- LAN録画をするときは、必ず「ホームサーバー機能」の設定を「入」にしてください。(「切」にすると録画できません。)

LAN録画とは、ネットワーク経由で録画する次のような録画です。

- ・「スカパー！プレミアムサービスLink」(録画)
- ・CATV(ケーブルテレビ)セットトップボックスからの録画 など

- 1 「メニュー」→「設定」→「通信設定」を選ぶ
 - 「通信設定」画面が表示されます。

- 2 「ホームサーバー設定」を選び、 を押す

- 3 「ホームサーバー機能」を選び、 を押す

- 4 「入」を選び、 を押す

- ホームサーバー機能を利用しない場合は「切」に設定してください。

- 5 設定が完了したら、 を押す





アクセス制限を設定する場合

本機にアクセスできるネットワーク機器を制限することができます。

- 1 上記(ホームサーバー設定)の手順1、2を行う

- 2 「アクセス制限」を選び、 を押す

- 3 アクセスを許可するネットワーク機器を設定する

- ① 「制限する」を選び、 を押す
- ② アクセスを許可する機器のMACアドレスを選び、 を押す
 - 選んだ機器のMACアドレスに、「☒」が付きます。
 -  を押すたびに、「☒」(アクセス許可)と「☐」(アクセス禁止)が切り換わります。
- ③ 「決定」に移動し、 を押す

- アクセス制限をしない場合は「制限しない」を選んでください。

- 4 設定が完了したら、 を押す


本機の名称を変更する

本機と接続した家庭内ネットワーク機能に対応した機器や携帯端末側で表示される本機の名前を変更することができます。

- 1 「メニュー」→「設定」→「通信設定」を選ぶ
 - 「通信設定」画面が表示されます。

- 2 「本機名称設定」を選び、 を押す

- 3 本機の名前を変更する
(文字の入力のしかたは、「使いかたガイド」をご覧ください。)

- 4 すべての文字を確定したら を押す

お知らせ

- ここで設定された名称がBluetooth[®]対応再生機器接続や携帯端末連携機能での本機の表示名になります。
- 名称に漢字、かな、半角カタカナ、記号を使用すると、携帯端末や再生機器側の表示が使用した文字と異なる文字を表示(文字化け)する場合があります。
- ハイフン以外の記号、および空白(スペース)は使用できません。入力操作はできますが、エラーとなりますのでお気を付けください。

ネットワーク設定をする

本機にLANケーブルを接続して、ブロードバンド経由でデータ放送の双方向通信を利用したり、LAN録画をすることができます。

LAN録画をするときは、必ず「メニュー」→「設定」→「通信設定」→「ホームサーバー設定」→「ホームサーバー機能」の設定を「入」にしてください。（「切」にすると録画できません。）

設定のしかたは、→P.26をご覧ください。

LAN録画とは、ネットワーク経由で録画する次のような録画です。

- ・「スカパー！プレミアムサービスLink」（録画）
- ・CATV（ケーブルテレビ）セットトップボックスからの録画 など

お願い！

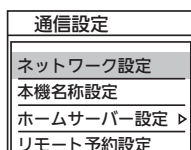
- プロバイダとの契約時に提供された資料や接続する機器の取扱説明書を参考に、設定してください。
- 設定内容はプロバイダや回線事業者の提供するサービス内容やお使いになっている機器によりますので、わからない場合はプロバイダや回線事業者へまずお問合せください。
- プロキシサーバーを設定する際には、プロバイダや回線事業者に確認してください。
- スカパー！プレミアムサービスチューナーやCATV（ケーブルテレビ）セットトップボックスのネットワーク設定は、その機器の取扱説明書をご覧ください。

DHCP を使用して必要な情報を自動取得する場合

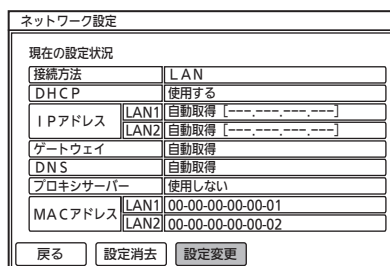
1 「メニュー」→「設定」→「通信設定」を選ぶ

- 「通信設定」画面が表示されます。

2 「ネットワーク設定」が選ばれていることを確認して、決定を押す



3 「設定変更」が選ばれていることを確認して、決定を押す

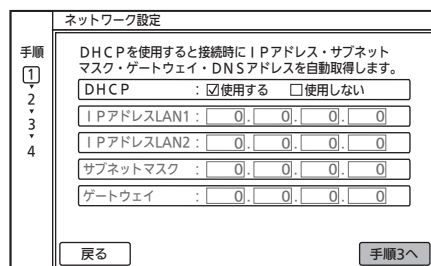


- プロキシサーバーを使用していない場合、接続した方のLAN端子側のIPアドレスが表示されていれば、この設定は完了しています。

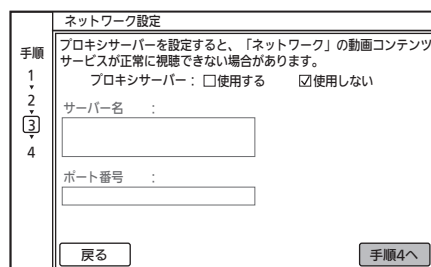
メニューを押して、通常画面に戻してください。

IPアドレスが表示されない場合は、手順4、5へ進み設定を確認してください。

4 「DHCP」の「使用する」にチェックマークがあることを確認して、決定を押す



5 ▼で「手順4へ」を選び、決定を押す



お知らせ

- プロバイダよりプロキシサーバーの指定がある場合は、次の「必要な情報を手動で入力する場合」をご覧ください。
- プロキシサーバーを設定する際には、プロバイダに確認してください。

6 「完了」が選ばれていることを確認して、決定を押す



7 設定が完了したら、メニューを押す

通信設定をする (つづき)

必要な情報を手動で入力する場合

1 →P.27 の手順**1**～**3**を行う

2 ▶で「DHCP」の「使用しない」を選び、
決定を押す

ネットワーク設定

手順 1 2 3 4

DHCPを使用すると接続時にIPアドレス・サブネットマスク・ゲートウェイ・DNSアドレスを自動取得します。

DHCP : ☐使用する ☒使用しない

IPアドレスLAN1 : 0.0.0.0

IPアドレスLAN2 : 0.0.0.0

サブネットマスク : 0.0.0.0

ゲートウェイ : 0.0.0.0

戻る 手順2へ

3 IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイの数値を入力する

① ▼で「IPアドレスLAN1」に移動し、**1** **あ**～**10**%[※]で数値を入力する

- 入力中に数値を間違えたときは、◀で戻って、入力し直してください。

② ▼で「IPアドレスLAN2」に移動し、**1** **あ**～**10**%[※]で数値を入力する

③ 同様に「サブネットマスク」と「ゲートウェイ」にも、必要に応じて数値を入力する

ネットワーク設定

手順 1 2 3 4

DHCPを使用すると接続時にIPアドレス・サブネットマスク・ゲートウェイ・DNSアドレスを自動取得します。

DHCP : ☐使用する ☒使用しない

IPアドレスLAN1 : 123.123.123.1

IPアドレスLAN2 : 123.123.123.2

サブネットマスク : 255.255.0.0

ゲートウェイ : 111.222.111.222

戻る 手順2へ

4 ▼で「手順2へ」を選び、**決定**を押す

5 DNS設定が必要な場合、
◀で「DNS」の「使用する」を選び、**決定**を押す

ネットワーク設定

プロバイダより指定されている場合は設定してください。

DNS : ☒使用する ☐使用しない

DNSアドレスプライマリ : 0.0.0.0

DNSアドレスセカンダリ : 0.0.0.0

戻る 手順3へ

6 DNSアドレスの数値を入力する

① ▼で「DNSアドレスプライマリ」に移動し、**1** **あ**～**10**%[※]で数値を入力する

- 入力中に数値を間違えたときは、◀で戻って、入力し直してください。

② 同様に「DNSアドレスセカンダリ」の数値を入力する

7 ▼で「手順3へ」を選び、**決定**を押す

8 →P.27 の手順**5**～**7**を行う

ネットワーク設定

入力した内容を受信機に登録します。

接続方法 : LAN

DHCP : ☐使用する ☒使用しない

IPアドレス : LAN1 123.123.123.1 (255.255.0.0) LAN2 123.123.123.2 (255.255.0.0)

ゲートウェイ : 123.1.1.123 12.123.123.123

DNS : 123.123.123.2

プロキシサーバー : ☐使用する ☒使用しない

MACアドレス : LAN1 00-00-00-00-00-01 LAN2 00-00-00-00-00-02

戻る 完了

プロバイダよりプロキシサーバーの指定がある場合

お知らせ

プロキシサーバーを設定する際には、プロバイダに確認してください。

- 1** →P.27 の手順**5**のときに、
◀で「プロキシサーバー」の「使用する」を選び、**決定**を押す

2 プロキシサーバーのサーバー名とポート番号を入力する

- ① ▼で「サーバー名」に移動し、**決定**を押す
- ② ▲▼◀▶で文字または数字/記号を選び、**決定**を押す
- 手順②をくり返して入力します。
 - 数字は、**1 あ**～**10%**でも入力できます。
 - 間違えたときは、▲▼◀▶で「一字削除」または「キャンセル」に移動し、**決定**を押して、入力し直してください。

- ③ ▼で「確定」に移動し、**決定**を押す

- ④ ▼で「ポート番号」に移動し、**決定**を押す
- ⑤ 上記の手順②～③を行い、同様に「ポート番号」の数値を入力して確定する

- 3** ▼で「手順4へ」を選び、**決定**を押す

- 4** →P.27 の手順**6**～**7**を行う

通信設定をする (つづき)

通信設定の設定内容を消去する場合

1 →P.27 の手順1、2を行う

2 ◀で「設定消去」を選び、決定を押す

ネットワーク設定	
現在の設定状況	
接続方法	LAN
DHCP	使用する
IPアドレス	LAN1 自動取得 []
	LAN2 自動取得 []
ゲートウェイ	自動取得
DNS	自動取得
プロキシサーバー	使用しない
MACアドレス	LAN1 00-00-00-00-00-01
	LAN2 00-00-00-00-00-02
戻る 設定消去 設定変更	

3 確認メッセージの「はい」で決定を押す

4 消去が完了したら、メニューを押す

お知らせ

本機で設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、「メニュー」→「設定」→「設定初期化」の「全情報の初期化」をすることをおすすめします。「全情報の初期化」については、使いかたガイドをご覧ください。

携帯端末設定をする

本機と本機に対応した携帯端末を無線LANを介して接続して、携帯端末から本機のさまざまな操作ができます。

→P.5

- 本機の携帯端末連携機能を利用する場合は、必ず「携帯端末連携」の設定を「入」にしてください。

1 「メニュー」→「設定」→「通信設定」→「携帯端末設定」→「携帯端末連携」の順に選ぶ

2 ▲▼で「入」を選び、決定を押す

通信設定	携帯端末設定
ネットワーク設定	携帯端末連携： 入
本機名称設定	
ホームサーバー設定 ▶	
リモート予約設定	
携帯端末設定 ▶	

入 切

- 「高速起動設定」の設定が「入」で固定され、待機時の消費電力が増えます。

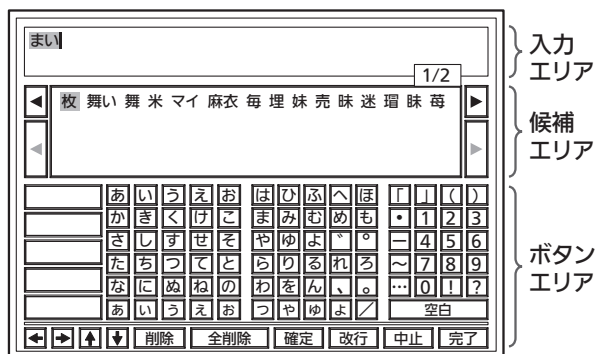
- 携帯端末連携機能を利用しない場合は「切」に設定してください。

3 設定が完了したら、メニューを押す

その他の機能

「キーボード画面」表示中の文字 入力のしかた

基本的な使いかた



1 ① ▲▼◀▶ でカーソル(黄色い部分)を移動する

② ▲▼◀▶ でボタンエリアの文字の中から入力したい文字を選び、**決定**を押す

- 文字を入力していくごとに、キーボード画面の候補エリアに変換する候補の文字列が表示されます。

2 変換候補文字列が表示されたら

① ▲ を何度か押してカーソルを候補エリアに移動する

② 変換したい文字列を ▲▼◀▶ で選び、**決定**を押す

3 続けて入力したい文字があるときは
手順 1、2 の操作を行う

4 入力したい文字をすべて確定したら、
▲▼◀▶ でボタンエリアの「完了」を選び、**決定**を押す

- 元の画面に戻ります。

■ 文字入力を途中でやめて元の画面に戻るときは

▲▼◀▶ でボタンエリアの「中止」を選び、**決定**を押します。

入力エリアに文字がないときは、**戻る**を押します。

文字の削除、かな以外の文字の入力

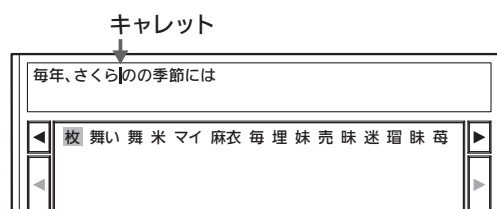
最後に入力した文字を消す場合

戻るを押す

または、▲▼◀▶ でボタンエリアの「削除」を選び、**決定**を押します。

入力エリアの文字列の途中の文字を消す場合

- ① ▼ でカーソルを入力エリアに移動する
- ② ◀▶ でキャレット(文字と文字の間の縦線)を消したい文字の左横に移動させる
- ③ **戻る**を押す



入力した文字をすべて消す場合

▲▼◀▶ でボタンエリアの「全削除」を選び、**決定**を押す

かな以外の文字の入力

▲▼◀▶ でボタンエリア左端の文字の種類から入力したい文字の種類を選び、**決定**を押す

故障かな？と思ったら

■ テレビを見ているとき

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
携帯端末でテレビの操作ができない。	● 同じ名称の別のテレビを選択していませんか。	6

■ リモート予約

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
予約中のままで予約ができない。	● 携帯端末の通信状態が良好な状態でも「予約中」表示から「予約済」とならない場合、 ・ テレビの主電源が「切」になっている。 ・ 「本体電源ボタン設定」を「電源断」に設定し、本体側の電源ボタンで電源を「切」にした。 ・ テレビのインターネット接続が遮断されている。 などが考えられます。宅外からの対応は難しいので、在宅の際に確認をしてください。	—
予約の削除ができない。	● すでに録画が始まっていますか。 録画の停止操作はできません。また、その先の毎週/毎日録画予約の削除も録画中はできません。録画が終わってから操作してください。	—
「リモート予約設定」が薄く表示され選択できない。	● テレビの電源を切り、LAN1端子からケーブルを抜き、その状態で電源を入れた後LAN1端子にケーブルを差し、もう一度「リモート予約設定」を行ってください。	—
予約が出ないチャンネルがある。	● 「REAL Remote 予約」の地域選択をテレビ側の受信放送局に合わせ切り換えてください。	—

● 家電連携

■ メニュー

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
サブメニューに「家電連携」が表示されない。	●ブロードバンドルーターとテレビの「LAN1」端子をLANケーブルで接続し、さらに、スマートフォン操作対応の三菱エアコンの無線LANアダプターまたは、家電連携機能付の別の三菱テレビを1台以上ブロードバンドルーターに接続した上で、メニュー「設定」→「機能設定」→「家電連携設定」→「家電連携制御」を「入（操作あり）」にしてください。「入（操作なし）」では表示されませんのでご注意ください。	12～13
サブメニュー「家電連携」で「初期化処理中です…」と表示され操作できない。	●テレビの電源を入れた直後は、家電連携機能の初期化処理、接続機器の状態取得を行っており、操作ができません。数十秒待ってから再度サブメニューを開いてください。	—

■ ログイン

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
ID、パスワードを忘れてしまった。	●スマートフォン「霧ヶ峰REMOTE」アプリの「設定」→「ログイン情報確認変更」画面で確認してください。	—

■ 機器一覧

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
機器一覧で特定のエアコンに“？”アイコンがついていて操作できない。	●ブロードバンドルーターとエアコンの間の無線通信ができなくなっている可能性があります。 エアコンの取扱説明書をご確認ください。	—
機器一覧で特定のエアコンに“！”アイコンがついていて操作できない。	●お知らせ（お知らせ一覧）の表示内容に従ってください。 改善されないときは、エアコンの無線アダプターとエアコン本体の間の通信ができていない可能性がありますので、サービスセンターへお問い合わせください。	18
機器一覧で特定のテレビに“？”アイコンがついていて操作できない。	●“？”アイコンがついているテレビの電源がすでに切れています。 他のテレビからは、テレビの電源を「入」にすることはできません。	—

故障かな？と思ったら(つづき)

● 家電連携(つづき)

■ 機器操作、一括設定

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
「操作できません。 …は他の人が操作中です。 しばらくしてから操作してください。」と表示されることがある。	●あるエアコンを同時に2人以上が遠隔操作できません。スマートフォンやテレビから操作を始めると、操作中のみならず、操作後数分間はその人以外は操作できません。	—
「エアコンに異常が発生しています。エアコン本体を確認してください。」と表示される。	●エアコン本体に異常が発生していますので、サービスセンターへお問い合わせください。	—
「テレビの電源はすでに切れているようです。 電源が切れていない場合は、ネットワーク不良の可能性 があります。」と表示される。	テレビの電源が実際に切れている場合 ●「高速起動設定」が「切」に設定されていませんか。電源オフ中に通信ができない“低消費電力モード”（完全スタンバイモード）になります。 テレビの電源が入っている場合 ●テレビの「LAN1」端子とブロードバンドルーターの間を接続しているLANケーブルの接続状態を確認してください。	—
「エアコンと正常に通信できません。宅内の接続環境を確認してください。」と表示される。	スマートフォンからも操作できない場合 ●無線アダプターやスマートフォンとブロードバンドルーター間の通信不良が考えられます。 電子レンジなど、強い電磁波を出す機器を使っていませんか。 スマートフォンからは操作できる場合 ●ブロードバンドルーターとテレビ間の通信不良が考えられます。「LAN1」端子の接続を確認してください。	—

HEMS

メニュー

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
情報収集ユニットを導入したが、サブメニューに「HEMSトップメニュー」が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> ブロードバンドルーター（インターネットと接続していない場合は情報収集ユニット）のLAN端子とテレビの「LAN1」端子をLANケーブルで接続した上で、メニュー「設定」→「機能設定」→「家電連携設定」→「家電連携制御」を「入（操作あり）」にしてください。「入（操作なし）」では表示されませんのでご注意ください。 	19～20
「初期化中です…」と表示され、サブメニュー「HEMSトップメニュー」が操作できない。	<ul style="list-style-type: none"> テレビの電源を入れた直後は、HEMS機能の初期化処理を行っており、操作ができません。数十秒待ってから再度サブメニューを開いてください。 	—

ログイン

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
ID、パスワードを忘れてしまった。	<ul style="list-style-type: none"> タブレットの三菱HEMSアプリのログイン画面で「パスワード、IDを忘れた」を実行してください。 	—

間取り、機器一覧

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
間取りの編集ができない。	<ul style="list-style-type: none"> 間取りは表示だけで編集はできません。 間取りの編集はタブレットで行ってください。 	—
間取りや機器一覧表示で特定のテレビに“？”アイコンがついていて操作できない。	<ul style="list-style-type: none"> “？”アイコンがついているテレビの電源がすでに切れています。タブレットや他のテレビからは、テレビの電源を「入」にすることはできません。 	—
間取り表示でエアコンなどその他の機器に“？”アイコンがついていて操作できない。	<ul style="list-style-type: none"> ブロードバンドルーターと機器の間の無線通信ができなくなっている可能性があります。エアコンの取扱説明書をご確認ください。 	—
間取りや機器一覧表示でエアコンなどその他の機器に“！”アイコンがついていて操作できない。	<p>以下の可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 機器のアダプターとエアコン本体の間の通信ができません。 →お知らせ（お知らせ一覧）の表示内容に従ってください。 機器本体から異常コード（エラーコード）が返ってきています。 →故障の可能性が高いため、サービスセンターへお問い合わせください。 	—

機器操作（共通）

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
「他のユーザーが操作しているため、送信できません。しばらくしてからやりなおしてください。」と出ることがある。	<ul style="list-style-type: none"> 2人以上が同時に遠隔操作はできません。タブレットやテレビから操作を始めると、操作中のみならず、操作後数分間は那人以外は操作できません。 	—
「送信に失敗しました。」と表示される。	<p>タブレットからも操作できない場合</p> <ul style="list-style-type: none"> 機器と情報収集ユニット間の通信不良が考えられます。 電子レンジなど、強い電磁波を出す機器を使っていますか。 <p>タブレットからは操作できる場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ブロードバンドルーターとテレビ間の通信不良が考えられます。「LAN1」端子の接続を確認してください。 	—

故障かな？と思ったら(つづき)

● HEMS(つづき)

■ 機器操作(IHクッキングヒーター)

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
「IHクッキングヒータに接続できません。 電源が切られているか、通信が不安定になっている可能性があります。」と表示される。	● IHクッキングヒーターの電源を切ると、通信ができない状態になります。	—

■ 一括設定

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
「他のユーザーが操作しているため、送信できません。 しばらくしてからやり直してください。」と表示される。	● 遠隔操作ができるのは、1人だけです。タブレットやテレビから操作を始めると、操作中のみならず、操作後数分間はその人以外は操作できません。	—
「指定された操作が見つかりません。」と表示される。	● タブレットで一括設定が削除された可能性があります。 表示を更新するには、一旦HEMSメニューを終了し、再度サブメニューから入り直してください。	—

著作権等について

- ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル(有償、無償を問わず)することは、法律により禁止されています。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、TiVo社およびその他の著作権者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。
この著作権保護技術の使用は、TiVo社の許可が必要で、また、TiVo社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用以外には使用できません。分解したり、改造することも禁じられています。
- 本機は、コピーガード(複製防止)機能を搭載しており、著作権者などによって複製を制限するコピー制御信号が記録されているソフトや放送番組を録画することはできません。
- TiVo、Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米国TiVo Corporationおよび/またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
Gガイドは、米国TiVo Corporationおよび/またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
米国TiVo Corporationおよびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。Gガイドが供給する画像は、各著作権者に帰属します。Gガイドの利用以外の目的でそれらの画像をダウンロードすることは制限されています。また、再出版、再送信、複製、その他の用法は禁止されています。
- OracleとJavaは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。
- 『「スカパー!プレミアムサービスLink」ロゴ』は、スカパーJSAT株式会社の商標です。
- “Blu-ray Disc™(ブルーレイディスク™)” “Blu-ray™(ブルーレイ™)” “BD-LIVE™” “BDXL™” “AVCREC™” およびロゴは、Blu-ray Disc Associationの商標です。
- Google PlayおよびGoogle Play ロゴは、Google LLCの商標です。



- AndroidはGoogle LLCの商標です。

- Apple、iPhoneは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPadはApple Inc.の商標です。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
 - iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
 - Wi-Fi® and Wi-Fi Alliance® are registered trademarks of the Wi-Fi Alliance.
 - 本製品は、AVC Patent Portfolio LicenseおよびVC-1 Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客さまが個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされておりません。
 - ・ AVC規格に準拠する動画を記録する場合
 - ・ 個人的かつ非営利活動に従事する消費者によって記録されたAVC規格に準拠する動画およびVC-1規格に準拠する動画を再生する場合
 - ・ ライセンスを受けた提供者から入手されたAVC規格に準拠する動画およびVC-1規格に準拠する動画を再生する場合詳細については米国法人MPEG LA, LLC (<http://www.mpegla.com>)をご参照ください。
 - ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本国、米国またはその他の国における登録商標または商標です。
- © 2012-2017 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

ACCESS™ NetFront®

- この製品はVerance Corporation(ベランス・コーポレーション)のライセンス下にある占有技術を含んでおり、その技術の一部の特徴は米国特許第7,369,677号など、取得済みあるいは申請中の米国および全世界の特許や、著作権および企業秘密保護により保護されています。CinaviaはVerance Corporationの商標です。Copyright 2004-2013 Verance Corporation. すべての権利はVeranceが保有しています。リバース・エンジニアリングあるいは逆アセンブルは禁じられています。
- SDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- 日本語変換は、オムロンソフトウェア(株)のAdvanced Wnnを使用しています。
Advanced Wnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2018 All Rights Reserved.
- その他に記載されている会社名、ブランド名、ロゴ、製品名、機能名などは、それぞれの会社の商標または登録商標です。

■ ご不明な点がございましたら、当社ホームページ「サポート・お問い合わせ」もご利用ください。

<http://www.mitsubishielectric.co.jp/support/#ctv>>



こちらからも
アクセスできます。

三菱電機株式会社

京都製作所 〒617-8550 京都府長岡京市馬場図所1番地

872C700C40